

# 学会通信

一〇月四日～二月二〇日

愛知大学豊橋校舎にて豊橋市・豊橋市教育委員会・愛知大学主催、生涯学習市民大学「トラム」大学連携講座第一弾、愛短オーブンカレッジ講座「よくわかる現代中国と中国人」21世紀中国の鍵をさぐる  
講師陣と内容は以下の通り。

- 一〇月四日 山本雅子講師「異文化コミュニケーション」
- 一日 内山俊彦教授「中国文化への二つの見方」
- 一八日 土橋喜講師「中国ソフトウェア戦略」
- 二五日 藤森猛講師「中国の映画産業の現状と今後」
- 一月一日 川井伸一教授「中国企業の経営問題」
- 八日 緒形康助教授「15回党大会以後の中国政治」
- 一五日 今井理之教授「返還後の香港」
- 二二日 王硯農教授「中国語と日本語をおしゃべりする」
- 二九日 黄英哲講師「ジャパン・コンプレックス」
- 二月六日 嶋倉民生教授「中国の食糧・農業問題」
- 一三日 高明潔講師「中国の少数民族と国民的調和の課題」
- 二〇日 高橋五郎教授「華僑の経済活動―財閥を例に―」
- 一月一日 経営総合科学研究所主催講演会「中国上海のマーケティング事情」  
渡辺浩平（現代中国学部講師）
- 一月一九日 現代中国学部主催講演会「中央研究院近代史研究所における近代史研究」  
呂芳上（台湾中央研究院近代史研究所所長）
- 二月六日～九日 緒形康助教授 中国・福州にて国際シンポジウム「厳復と中国近代化」  
第二回厳復国際学術研討会 出席。
- 二月一七日 中華民国史研究会主催講演会「民国期における知識人と政治」  
張曉唯（南開大学歴史系副教授）

中国21 Vol. 3 予告（98年3月刊予定）

## 特集●中国の民族問題

56の民族から成る多民族国家、中国。それぞれの民族はその歴史的發展の過程で独自の文化伝統を形成してきた。彼らはどのようなやり方で、独自の文化伝統を維持してきたのか。その伝統は現代中国の改革開放の潮流の中に継承されているのか。少数民族と漢民族の、あるいは少数民族同士の境界をどこに置いたらよいのか。彼らは一つの民族として維持・統合されるのだろうか。歴史的な懸案である民族問題の未来の姿は？

【対談】 変転する中国の少数民族「費孝通×高明潔」

【座談会】 中国少数民族の社会・文化・エスニシティー「伊藤亜人×梅村坦×細谷良夫×加々美光行×高明潔」

【論説】 祁慶福「中国の民族学研究」／王柯「万里の長城の内と外」／曾志才「民族観光による村おこし」／藤森猛「中国少数民族映画の歴史」

【特別寄稿】 関江夏「少数民族について」／今井理之「成都からチベットへ」